

西藤島小だより



☆学校教育目標「自主と創意に満ちた人間性豊かな児童の育成」

☆めざす児童像「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

令和4年11月7日

福井市三郎丸1丁目1410 TEL (0776)22-8820 FAX (0776)22-6809

第15号

URL <http://www.fukui-city.ed.jp/ni-fuji-e/> MAIL ni-fu-e@fukui-city.ed.jp

地域とつながる学校

3年ぶりに地区文化祭開催

感染症拡大防止のために見送っていた地区文化祭が、10月30日(日)、3年ぶりに開催されました(昨年度はプチ文化祭)。

体育館には、地域の皆様のパッチワークや俳句などの作品と並んで、子ども生け花作品がありました。昨年も感じたことですが、にじっ子が地域の皆様に教わりながら、一生懸命に花を生けている様子が目に浮かび、本当にうれしく思いました。交通安全ポスターは、夏休み明けから図工の授業で取り組み、1学期末によく完成したものです。審査をしてくださったのは、地区交通安全協会の皆様。240近い作品全てを丁寧にみていただきました。「いい作品がいっぱいでなかなか(賞を)決められない」と辻岡会長が話しておられました。

体験コーナーには多くのにじっ子が参加しました。プラ板キーホルダーやコースターづくりは常に満席で、待ち時間ができるほどでした。プログラミング体験は高学年向きと思いましたが、果敢にチャレンジしている低学年もいました。生け花アレンジメント体験をした子は作品を大事そうに持ち帰っていました。

また、藤島中学校吹奏楽部のコンサートは大いに盛り上がりました。先輩にじっ子の晴れ姿に、感動や憧れの気持ちを抱いた子も大勢いたことでしょう。演奏後、大きな拍手が沸き起こりました。

玄関前の大テント村は、終日大にぎわいでした。小学校 PTA 販売ブースにも長い列ができていました。飲食スペースがテント前に設置されていたため、子どもたちや地域の皆様の購買意欲がぐんと高まったようです。

天候にも恵まれ、素晴らしい一日となりました。参加したにじっ子は地域のパワーを実感したと思います。近い将来、大人になったにじっ子が、運営側として地域を盛り上げることでしょう。



イルミネーション点灯式



文化祭前日、恒例のイルミネーション点灯式が行われました。今年の展示場所は、公民館玄関横壁面です。デザインは6年生39名から力作が集まり、その中から写真左の1点が選ばれました。「明るい未来になるように、みんなの幸せをイメージした」作品は、年内いっぱい西藤島地区を色鮮やかに照らします。

学校に雪吊り設置

10月20日(木)、庭友会の皆様による恒例の雪吊り作業が行われました。福井市中央公園よりも金沢兼六園よりも早い設置です。「文化祭までにきれいにしたいと思って」と川端会長。雪吊りだけ



だけでなく、落ち葉を拾うなど庭全体をとともきれいに整えてくださいました。ありがとうございます。今冬の降雪量はどうでしょうか…。

花いっぱいになあれ

10月18日(火)、民生委員の田上義三様からチューリップの球根を200個いただきました。田上さんは、長く学校花壇づくりに携わってくださっていた方です。さっそくプランターに植えました。きれいなチューリップが児童玄関を彩る、そんな春が楽しみです。

お米の贈呈式



10月25日(火)、今年も5年生が学校田で育てたコシヒカリ30kgを、西藤島地区社会福祉協議会に贈呈しました。中田会長からは「いただいたお米は、地域の方の食事サービスに使わせていただきます」とお言葉をいただきました。自分たちの活動が地域に役立っていることを知り、子どもたちはうれしそうでした。

外壁補修工事進む



7月から行っている学校の外壁補修工事は順調に進んでいます。文化祭前には体育館まわりの工事が終了し、足場が撤去されました。体育館横を通過して登下校している子は広くなった歩道にほっとしたり、きれいに塗り直された壁を見て「白い！きれいや！」と声を上げたりしていました。工事完了まではもう少し時間がかかりますが、その期間、防音シートの上に「新幹線PR垂れ幕」が取り付けられています。そちらの方もどうぞお楽しみください。

にじっ子、食を考える

3年生、しょうゆについて考える

10月28日(金)、醤油もの知り博士の永崎拓也さんを講師に迎え、出前授業を行いました。3年生は国語科で「すがたをかえるだいた」という学習をしており、その学習の一環として今回実施したものです。永崎さんは、醤油にはたくさんの香り成分があると話されました。確かに少しあぶった醤油はいい香りでした。醤油の材料は大豆、小麦、塩、そして麹菌(食べ物をおいしくしてくれる菌)で、材料を合わせ、6か月ほど経ったもの(もろみ)を絞ると醤油になるそうです。この日はろ布から醤油がポトリと落ちる瞬間をみんなで見た後、できたて醤油の味見をしました。手間と時間をかけて作り上げた醤油の鮮やかな色と味を子どもたちは忘れないと思います。



5年生・6年生、おやつについて考える



高学年は、カルビースナックスの宮田芳伸さんを講師に迎え、おやつについて考えました。おやつ摂取の目安は1日200kcal以内と言われています。そこで、ポテトチップスの袋を開けて、200kcalに相当する量を紙皿に取り出してみました(その後はもちろん試食)。家庭科を学習している学年ということで、袋の裏面に書かれている成分表の見方も教わりました。おやつは間食とも言います。量や時間など正しいおやつのとり方を学んで、おやつを楽しみたいものです。